（一）　日刊（除月曜）　昭和21年6月1日（第3種郵便物認可）　昭和24年2月28日 運輸省特別扱承認第238號　いわき民報　夕刊　昭和24年11月23日（水曜日）　第1080號

いわき民報

發行所
平市田町48 電381．176 1222
いわき民報社
編集兼印刷發行人 田原登

岩波 月刊 圖書 發賣
月10円 年100円 豫約申込受付中
ササキホンヤ
角忠書店
平2TEL285

町村は好間、小名濱
農委會では大浦、草野
あす擧行 農革記念祭で表彰

濟三郡下農地改革三周年記念祭は二十三日午前十時より平市磐城女子高校講堂に開き一般事務と登記事務に功勞あつた十二の農地委員會並に專任書記十三名及び農地委員會の運營に協力した四つの町村當局を表彰する、石城郡關係の表彰者次の通り【農地委員會】大浦、草野【專任書記】大浦大樂安次、川部酒井大運、內鄕宮本弘致、豐間永山秀雄【町村】小名濱、好間

賃金の交涉 依然難航

常磐炭礦勞組はじめ炭勞東部支部傘下各勞組が繼續スト決行を決議し漸く風雲急を告げる情勢のもと新賃金に關する鑛業連盟、炭勞間の團体交涉は二十一日午後一時から勞働會館で續開されたが、連盟側では前回迄に提示していた賃金案を一應撤回し新な案を示したが炭勞側は連盟案を一蹴、決裂の事態に立到つたので連盟側では更に二十二日新たな案を提示する旨告げ再交涉を求め二十二日午後一時から再び勞働會館で開かれた

縣外出荷の制限陳情
木炭確保對策協議會で決定

平市では二十一日午後一時より市內御亜に小賣業者を集め越冬木炭確保對策協議會を開いた、小賣業者から御業者に支拂うべき代金のうち滯納になつている百五十万円は急速に回收し御業者の入荷資金とするほか今後の代金回收は一週間以內とすることを申合せた市でも必要缺くべからざる場合は融資の道を講ずることにした、木炭入荷の隘路は最終價格で三十円の開きがあつて有利となつている縣外移出を或る程度規正する必要があるので縣に對し陳情する、木炭事情が最惡の場合は郡外からも入荷の手を打つておくことなどの入荷促進對策を決めたが現在の生產事情は例年より約一カ月遅れていることなどについて話合い價格標示も勵行することも申合せた

選監委員會
廿四日開く

平市選擧監理委員會は二十四日午後二時より開き選擧人名簿の縱覧期間中十五名の異議申立があつたのでこれが決定について協議する

黑田炭鑛の坑內に出水

田人村品川黑田炭礦では二十一日午後二時頃掘進が舊坑にぶち當つたため出水坑內で働いていた採炭夫中田進さん（四三）は輕傷を負つた、なお出水量は約二十五万平方尺で復舊には十五日を要する見込みだが此の間の出炭減は約千トンと見られている

勞基署でも品物を競賣
廿五日行う

平勞基署では九月から十月末迄の勞災保險料滯納から押收した差押物品の競賣を二十五日午後一時から同署で行う、今度差押えられた事業所は万治炭鑛四十万円を筆頭に七十六件（三百万円）があり殆んどが中小炭鑛で次いで木工業者等で物品は夜具ふとんや、自轉車、男女オーバー、三揃モーニングなどその他自動車、電話機などもある

卅萬圓の被害
組織的破藏團か

好間村町田農業猪狩恒雄さん（三〇）方では二十一日夜土藏を破られ衣類百點時價三十万円相當を盜まれたが、最近同地方を中心に大掛りな破藏が頻々と起つている現狀から平地區署では組織的破藏團が存在し計畫的に犯行を重ねているのではないかと見て愼重な搜査を開始した

共謀で衣類泥

小名濱町定西無職金成一郎（二七）同町下町無職今信一（二二）の兩名は先月中旬頃から本月二十日までの間に同町住吉件職長崎亮助さん（六〇）方から衣類八點時價一万二千円相當を盜んだほか六件に及ぶ竊盜を働いたことが判り二十日小名濱町署に捕まり二十一日送檢された

更に二名を檢擧
列車妨害事件で追及

本月二日赤井村西川地內磐越本線に起つた列車妨害事件に關連して十六日竊盜或いは強喝容疑者として平地區署に捕つた赤井村西小川炭礦坑夫佐川正雄（二三）等四名の內釋放された橋本眞德（二二）を除き殘り三名は二十一日判事勾留に付せられ余罪に關し嚴重な追求を受けているが、同署では十九日赤井村西小川無職鈴木均（二二）を恐喝容疑で、更に二十一日同鈴木惠功（二三）を强盜未遂容疑でそれぞれ檢擧し取調べを開始したが、此等不良仲間の追求により該事件に關する有力な參考資料が得られるのではないかと見られ注目されている

共產黨岡田君を告發
前進座興行 脫稅行爲で

石城地方事務所では共產黨石城地區委員會主催で先月二十九、三十日の兩日小名濱町高木館、錦町錦座で行つた前進座の興行に對し脫稅の疑いから計一千六百二十枚の入場券及び招待券を押收し、責任者全委員會岡田毅氏に對し入場稅十五万八千円を通告すると共に十九日地檢平支部に脫稅行爲で告發した

民報論壇
市營葬儀社の必要
田原登

冠婚葬祭の簡素化運動は今に始まつたわけでなくかなり古くから云われて來ているが社會的習慣が深く根ざしている爲容易にこれが實現を見ることが出來ない、平市のこの種運動も附近町村も大低龍頭蛇尾に終つている、それだけにこの問題の解決はむづかしい、この問題で平懇話會は毎月の例會ごとに話題に上り民生委員を永年やつて來た大森勇先生等は過去の苦い經驗に鑑みて斷乎法文化して强制的に實施しなければその實を擧げることが出來ないと强硬に主張している、特に本運動中最も實現化の可能性ある公營葬儀社の問題であるが、最近の金詰りは中座以下の階級の懐中の困窮は甚しく一度び不幸に見舞われた場合に葬儀費に困る者が大部分と云つてもよい狀態にあるので私營の高價な葬儀費と供養に要する賄費で殆んど悲鳴をあげる現況である

市內における死亡者は昨年の統計によると年三百四十二名となつて居り大体一日平均一人の死亡者が在ることになつている、これを市營とし低廉簡素なものとする事は市民の大多數が歡迎するものと思われる、福島市においては佐藤元治市長が市營葬儀社を實施したところ最初その使用者が少なかつたが漸次に利用するものが增加し最近ではその九割の利用者があつて市民の絕讃をあび佐藤市長の大ヒットとまで云われている、その費用は一率に二千七百円であると傳えられている、この市營の出現で影響を受けたものは私營の數軒の葬儀社で市營との競爭を展開し私營は最低料金を市營と同價格にし、その上に三千円、五千円と云う段階を設け富裕者目當てに經營していることである

公營化の弊害もないことはあるまい、その取扱が官僚化事務化等故人に對する禮を失する樣なこともありはしまいかと憂慮されるのではあるが、斯うした點に當局は充分注意を拂つて運營に當るならば市營は必ず大衆の利益になることを信じて疑わない、市當局並に關係方面の考慮を促すものである

惡兒童に智能檢查
環境の是正方要望

縣中央兒童相談所では二十日石城地方事務所で惡事を働いた七名の兒童（湯本、小名濱、四倉各二名（平一名）について智能檢查を行つた結果十四才の男兒であるが何れも精神薄弱者であることが判つたので家庭上の取扱を一層注意するよう促して家族え引渡した、係員の話によると指導さえよければ一種の病人であるから環境の是正に努めれば惡事も働かないようになるとある、なお同兒童相談所では來月から定期的に來平して相談に應ずることになつたが場所は市役所內にしたい意向のようで希望者は地方事務所本田兒童福祉司に申込めばよいことになつている

働く年少者に
キャラメル

平勞基署では働く年少者の保護運動實施にちなんで年少勞働者の慰勞を兼る意味から管內の適用事業場に雇傭される年少勞働者に今明日中にキャラメル一箱づゝ配給することになつた 價格は二十円で希望者は事業場一括して同署に申込むこと、なお炭鑛關係は除く

一中に凱歌
教員親善野球

教員組合平支部主催の市內十校教員親善野球の最終試合は二十一日午後一時から市營グランドに、勝ち殘つた平高、一中兩チームが熱戰、十對二で一中が凱歌をあげた

庭球納會
廿三日開く

平庭球俱樂部、曉庭球クラブ主催の庭球納會は二十三日午前九時から市內松ヶ岡公園テニスコートに於て開催する、この納會は四十才以上對四十才未滿の對抗戰を行うことになつている

民生委定例會
廿五日開く

平市民生委員十一月定例會は二十五日午後一時から平隣保館に開き十一月分の扶助者の廢止並に開始について協議する

由緒深い一小
要覧完成

平第一小學校では創立七十七周年行事として學校復興を機會にすでに記念敬老運動會や學藝會、展覧會等を行つたがなお記念植樹、校歌作製、講演會等も豫定して居り、これら記念の一つとして黑田校長や風間教頭が三度も燒失して復興した由緒深い全校の要覧を作製中であつたがこの程完成したのでプリントにして關係者へ頒附した

全校は明治六年二月創立田町小學校、平師範附屬小學校、平高小等十數回も呼稱を變えて現在の平一小となつて居りこの間失火、爆擊等による燒失三度もありその度に他校舍等を借りた分散敎授などの歷史を經て終戰後四年目に大講堂をも含めた復興建設が完成した者で判明している歷代校長だけでも十三代目でそれ以前のものは判らなくなつている

知事ほか多數參列
盛大に故小野氏の建碑除幕式

元小名濱町長縣議故小野晋平氏の頌德碑除幕式は二十二日午前十時より石原知事を始め各名士が參集し小名濱港務所前の現地で盛大裡に擧行した

國分警部補着任

平地區署防犯統計係長國分彌次郎警部補は廿二日着任の挨拶廻りをした

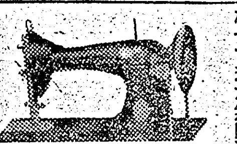
また競賣
廿六日施行

平稅務署では所得稅滯納で差押えた物品の競賣を二十六日午前十時から午後四時迄平市南町芹澤材木店前で行う、當日は衣類家具、ラジオ、電氣器具其の他七十數點がある

天氣予報 廿三日

【今晩】北東の風曇勝ちで時々晴間も出る【明日】北寄の風晴たり曇つたりの天氣、海上沖合はウネリが高いので船舶は御注意下さい

ミシン
關東北で唯一の創立以來一錢の修理費のかからぬ使う身になつて造った無限責任附ミシン
ミシン販賣修理一
各種ミシン用品一式
關東北の元祖
ミシン界の權威者
大和田ミシン店
小名濱町後宿三三



特價
ニューヨークで好評の
輸出指定最高技術品
ハッピー・ミシン
（カタログ進呈）
遠近を問はず無料配達
石城方部特約店 小山ミシン商會
綴驛前本通（驛より五分）

◇民劇開館三週年記念◇
＝特＝別＝興＝行＝
實演と映畫祭
湯の町エレヂーの
近江俊郎
後藤資公 指揮
コロンビア輕音樂團ABC伴奏
歌手 外數名出演
洋舞 輕演劇、腹話術万才等
一九四六年度國際コンクール一等入選作品
總天然色名映畫 石の花 上映
期日 十一月二十八日晝夜二回
料金 大人百五拾圓、午前十時開演
前賣券 百圓
（制限が有りますからお早く御求め下さい）
主催 民衆劇場 風戸興行社
後援 藝術クラブ 在外同胞救出學生同盟

松崎眼科醫院
內鄕第二イワキ隣
電話（綴）一二二番

壽司職人見習（男）十八才迄
希望者面談
平市新田町（電一九二番）
江戸前生壽司 赤垣

高柳耳鼻咽喉科
高柳博明
平市驛前
電一一二

高價買入 貴金屬 寶石
小口金融
新營業所
平市公會堂通り錦湯トナリ
中央會館
電話九一五番

新設電話 一二二五番
眼科 安田醫院
平市紺屋町五一

橋本屋家具店
平市新川町

購入券が近日發行になります
BS
自動車 自轉車 タイヤ チューブ
豫約券はゼヒ當店へ御願致します
ゴム履物の店
大 彰介商店
横山萬藏
平三電九四番

水産版

縣指導船共盛丸（百二十八トン）は去る十六日氣仙沼沖合で捧受の齒車に故障を起し同港に入港したが十九日出港、二十三日ころ小名濱へ歸港の豫定

むづかしくなる漁船建造
示された原案發表さる

これからの漁船建造はむづかしくなる—と縣水産事務所越坂技師が先月青森縣淺虫溫泉で開かれた水産廳主催漁船建造に關する打合會で水産廳から示された原案を次の如く發表した、特に現下の漁船數は戰前の最高水準を上廻つているためこのまま放置出來ないために今回の制限案がもち出されたもので代船や機關の制限が嚴重になつている

【代船の場合】左の場合以外は代船を認めない△災害その他不可抗力による沈沒又は減失のための船のトン數の範圍內で代船を作る場合船齡が進水後滿・年以上に達した老朽船又は使用にたえなかつた場合（但し△被代船廢鐵又は漁船以外の用途に轉向した場合△被代船を他の漁船に充當する場合であつて當該船と同等以上のトン數を有する他の漁船を改裝又は漁船以外に轉用した時△長サ十五米未滿の小型漁船被代船を二隻以上に集めて長さ十五米以上の代船を作る場合は原則として認められない△その代船二隻以上建造することは認めない△建造許可があつた日から六ヵ月以內に着工し及び一ヵ年以內に竣工しない場合は中止したものと見なされる）

【エンヂンの場合】漁船の船型に對する機關の最高馬力は今まで以上のものを原則として認めない

遭難船を救助せぬ
縣指導船の態度問題化

時化る北海道の沖合海上で遭難船を曳航しながら途にエンヂンの調子を惡くしやつとの思いで進行を續けていた他縣船が途中で出會つた本縣指導船共盛丸に救助を依賴したが同船からはさつぱり應答なく途に姿を消して仕舞つたと小名濱海上保安署に訴えて來た事件がある…

手旗や無電で連絡 指導船これを無視
霧の中北海道沖での出來事

遭難船は千葉縣川口町伊勢豐吉氏所有惠比須丸（三八トン）で去る十月十七日に起つた問題である、同船は同日朝北海道釧路港南々西音別より五マイルの海上で機械に故障を生じたため救助を求めた、これに對し宮城縣石卷港所屬十一相生丸（五九トン）が附近にいたため急行午前八時十五分より曳航を始めた、この頃から相生丸はエンヂンの調子が惡く進行にも困難を來したので追風に乘ることにし時速三マイルで北北西に針路をとつた、海上は名物の霧が濃く擴がり始め視界は惡くなる一方のところへ風波をともなつた驟雨が押寄せて來ていた午後 時ごろ視界の惡い海上で幸運にも本縣指導船共盛丸（百二十八トン）に遭遇、早速手旗信號を以つて惠比須丸の曳航を連絡したが何らの應答もなく同船は南寄りに航進するので更に無電で連絡するもまたまた應答がない、途に共盛丸は姿をそのまま消して仕舞つた、取殘された兩船は風力益益加わるので勇をこぶし船員協力して進行するが途にクラッチに熱をもち機關が惡く一時停止して仕舞つたこのままでは曳航が到底出來ないので惠比須丸を已むを得ず一時海上にそのまま置くことにし投錨させ相生丸は單獨救を求めに釧ろ海上保安署へ連絡のため午後五時十分同港に赴きやつと手配することが出來得たがこの間曳航すること五時間半であり荒れる海に惠比須丸を暫く放置していた

當時の經緯を語る
水試場で辯明書提出

小名濱海上保安署では右の事件について調査中でまだ何らの正式發表はしてないが縣水産試驗場では次の如く同署へ辯明書を出している

共盛丸が兩船に會つたのは小名濱の世峰丸を救助に向う途中であつた、世峰丸は漂流中であり一方惠比須丸は曳船中であつた、然も世峰丸は風下の陸岸に近いので坐礁の惧れが多分にあつたため大聲で兩船に對し急行中である旨を告げた、その世峰丸の救助も霧中搜索したため位置に誤認があつたので手間どつていたが夜八時ごろ同船より救助の要がない旨入電があつた、その頃惠比須丸は附近の港に入つたと思われた

水試場長談

安孫縣水産試驗場長は語る

鈴木船長の報告通りに保安署へ書類を提出した、私としては全責任を負わせている船長の報告を信ずるよりほかわない、鈴木船長は病氣の理由で下船中目下代理者が臨時に船長役をつとめている

船長に注意
根本保安官は語る

右について小名濱海上保安署根本保安官は語る

指導船であるだけに注目を惹く、縣水試側の辯明では大聲で急行中であることを告げたとあるがなぜ手旗か無電で話さなかつたかその點妙な風にも解釋出來る、近くこれもはつきりと判定されることと思うが指導船は先にも二、三件こうした事があつたので船長に特に注意をお願いしたいものだ

水産所長談

松井縣水産事務所長は語る

事情は良くわからないが指導船は水難救助に良く引出されているようだ、漁場調査等の業務と豫算（勿論漁獲も計算に入れて）との關係が中中うまく行かないから水試としてもつらいところだろう、縣財政が樂になるまでは指導船運營は難しいものだと思う、勿論水難救助は絕對優先的に必要ではあることだが…

繫船禁止の區域を決定
小名濱漁港で

小名濱漁港では十四日より魚市場前百六十米距に沖合へ五十米の地點を繫船禁止區域とした、これは市場前が混雜するので各船の水揚を容易にするため船主が協議の上決めたもの

サンマ群は薄い
漁場調査の結果放送

縣水産試驗場では共盛丸（百二十八トン）が八日から十二日まで既報の如く宮城、岩手兩縣沖のさんま漁場調査を行つた結果に基き次の如く各船へ放送を行つた（Nは北緯Eは東經を示す）

N三八度一〇分線に於て陸地よりE一四三度まで水溫一五度、E一四三度—一四四度に強い暖水塊（一八度）があり寒流南下を阻止している、E一四四度二〇分附近は潮境復雜となる、E一四四度三〇分—同一四五度五〇分に一二度の寒流水帶南下しつつありこの附近に薄いさんま群がある、これより沖合は一七度の暖水帶となる、N三九度二〇分E一四八度—一四六度水溫一六度內外、E一四五度四〇分—一四四度二〇分は水溫は一一度—一二度の寒流で薄きさんま群あり、これより陸地までは一五度である、一二度の寒流南下主軸はN三九度二〇分E一四五度二〇分よりN三八度E一四四度五〇分に達しているこの水帶が沖合さんまの南下路となつている、現在さんま群極めて薄い模樣である

拳銃十挺で武裝化
巡視船の保安業務を强化

小名濱海上保安署並に同署配屬の巡視船うずらには今まで何ら武裝がなかつたが今度十四年式拳銃が配置されることになつた、數量についてはまだ確定した通知が入つていないので不明だが海上保安廳としては第一線の海上保安官全部に行渡るようにする方針なので若しこれが實現するとすれば同署には遠山署長以下三名、うずらには七名の海上保安官が居るので計十挺の拳銃が到着することになるわけで同署もこれが携帶により海上の保安業務は一層强化されると力說している

サンマ漁場は遠方へ
漁獲の終期近づく

△…さんま群は一ヵ月以上も遅れやつと金華山沖まで南下をはじめた、然し沖サンマのため漁場が百六十マイルも隔てた遠方になつておりり加えてさんま群の層がうすくなつて來たため條件は惡くなつており小型船は足が伸びないため大型船の獨斷場となりつゝある形である

△…各港からこのさんま群を追つて出漁している漁船群は縣水産事務所の統計によると小名濱二十七隻、江名百十八隻、四倉二十八隻、豐間三隻、久之濱二隻で合計百八十八隻にのぼつているがさんまが沖合に逃げたためこのうち稼動を中止し底曳などに轉漁するものが多くなる模樣でハマではさんま景氣〃に終止符を打つ時期が急速に近づいたと見ている向が多くなつて來た

保險支拂七百七十万圓
全國で第二位の成績

縣漁船保險組合の調べによると九月までの保險金支拂額は全國五十七の漁船保險組合のうち山口縣に次いで第二位を示し關係者を驚かした—この莫大な保險金は七百七十万円で十五隻分、主として底曳船の遭難船に對して行われたこの保險金は昨年度の六百十五万円を既に百六十二万円も超過している、これに對して收入となる保險料は八百五十万円で北九州、長崎、岩手に次いで全國第四位、昨年度分の總保險料にあと三十三万円で追付く計算である—このほか遭難船で保險金支拂手續中又は審査中のものが六隻あり金額にして六百五十万円、これで保險支拂に該當する遭難船は計二十一隻に達し難破船が多過ぎると同組合でもコボしている、なお保險料の未收が六百万円、昨年度分の支拂責任準備金として今年度繰越したものが八十八万円（これに對し政府から九割の補助金がある）に達しておりまさに事故船の多い點では有難くない日本一の折紙がつきそうである

縣漁船保險組合矢吹主事は「難破の多いときだけに保險事業は一層重要ですどの船も未加入船のないよう保險に入りましよう」と强調している

卅八万貫
十一月上旬小揚

縣水産事務所では縣下十一月上旬の水揚高を集計中だつたが次の如くまとまつた、それに依ると合計三十八万四千五百五十二貫で昨年同期の水揚高五十二万七千三百九十七貫に比べ十四万二千八百四十五貫の減を來しサンマは三十二万八千四百三十七貫で昨年より十四万一千五百六十三貫の減、イワシはまた全然なく操業も四年越しの不漁が決定的だとして落膽されている、なお今年の水揚高は昨年より十四万貫減と云う大きなひらきを見せているがこれはサンマが昨年より約十五万貫も減となつていることが大きな原因でサンマの水揚が減つた理由は昨年より今年は漁場が遠いため直接現地で水揚げしているもの、實質的には昨年とほゞ同じ位であると同事務所では語つている、上旬の水揚高次の通り（單位貫）

◇サバ一八八〇◇ブリ六二◇サメ二六八◇タイ一八六◇カレイ二七九五◇ヒラメ一、〇一九◇サンマ三二八四三七◇唐八六一三◇スズキ二五八◇アンコ八九八◇ドンコ一七四◇キント四二◇其の他魚七四、八四五◇イカ一、三九八◇タコ三三、三百八◇カニ一三◇ホツキ五五七七其の他貝類七二

今週の潮

	滿潮	千潮
廿四日	七、五五分 一七、〇五分	〇、一〇分 一二、五〇分
廿五日	八、五〇分 一七、五五分	〇、五五分 一三、三〇分
廿六日	一〇、〇〇分 一八、五五分	一、五五分 一三、五〇分
廿七日	一〇、五五分 二〇、〇〇分	二、五五分 一五、三〇分
廿八日	[illegible]	[illegible]
廿九日	[illegible]	[illegible]
卅日	[illegible]	[illegible]

週間漁業氣象

二十一日は曇ところによりしぐれ模樣、二十二日晴たり曇つたり遅くより二十三日にかけ曇小雨模樣、この頃海上は前線通過と颱風の東方近接により多少時化る、以後天氣は回復に向うも晴たり曇つたりの程度で一兩日續き二十五六日ごろより又崩れ始める

金士宮司

船の神さまとして名高い湯本町金刀比羅神社の宮司金士重隆氏は去る十五日死去した、享年七十二、氏は二級神職で郡市連合支部長などをつとめていた

内科
小兒科
堀越醫院
小名濱町下神町
電話三七三番

三馬弘進
水産用ゴム製品
主要製品
ゴム靴．ゴム合羽類
地下足袋．布靴類
豫約登錄は皆さまに評判の良い品質本位の三馬弘進ゴムへ
三馬弘進ゴム株式會社
代理店 小島ゴム店
小名濱町第一小學校前
電話三四〇番

ぢ疾でお困りの方にぜひおすゝめしたい
評判の專門藥が御座居ます
どうぞ一度御來談下さい
藥は信用第一
信賴して御相談下さい
小名濱町本町
ダルマ藥局
電話三二一番

旅館
錦盛館
小名濱町上町九〇
電話四番

貸席
喫茶
大〆
小名濱町沖見町一九
電話三七番

內外有名會社
各種時計
船舶用時計
在庫豊富取揃えてあります
修理は正確と迅速をモットーとしております
松原時計店
小名濱町本町
電話二八三番

味自慢!!
中華料理
外食券食堂
永華
小名濱町上町（辨天横町）
電話四八三番
出前迅速